

# 市芸術賞 吉岡さん特賞

## 吉田さん、蟹江さん、中部短歌会 奨励賞

芸術文化の向上に尽くし、市内で暮らし活動したりする個人や団体に贈る「名古屋芸術賞」で、市は本年度の特賞に美術の吉岡弘昭さん(宅)を選び、奨励賞に二個人と一団体を選んだ。

吉岡さんは、二十代の頃に奨励賞を受けたのは、音



吉田文さん ▶  
市提供

楽(バイオルガン)の吉田文さん(宅)、伝統芸能(民謡)の蟹江尾八さん(宅)、吉田さんは中学卒業後、単身渡独して海外で活動。現在には市民が本格的な音色を気軽に楽しめる演奏会を開くなどして、音楽の裾野を広げている。蟹江さんは座敷民謡と端唄を得意とし、公演を毎年開催。市と近郊地域で埋もれた民謡の発掘探譜の研究にも取り組み、書籍を出すなど成果を発表している。中部短歌会は前身の団体が一九三三年に設立。歌会を定期的に開き、各地の催しに参加して人々に短歌に親しむ機会を提供している。

【音楽】奨励賞 戸谷誠子ピアノ・リサイタル▽オリジナルアンサンブル賞 VIOLOSSIM QI・VOI・6【演劇】奨励賞 劇団うりんこ「わたしとわたし、ぼくとぼく」【舞踊】風箱 Company DANZAK スペイン舞踊公演「SOPERA」いのちの風箱1【伝統芸術】チャレンジ賞 登壇学舞妓ら(芝居)新・中村伸蔵

(山本拓海)

(c) 中日新聞社 無断転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています